

令和8年10月13日

報道機関各位

長岡市教育部中央図書館長



戦国時代の長岡を「領主」と「地震」から読み解く！ 第7回「れきぶん講演会」を開催

長岡市歴史文書館は、市民の皆様から歴史に親しんでいただくため、第7回れきぶん講演会※を開催します。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、ぜひ取材くださるようお願いします。

第7回れきぶん講演会 戦国期中越地域の領主と地震

- 1 日 時 10月17日（土） 午後2時から3時30分
- 2 会 場 長岡市歴史文書館 1階 講座室（長岡市長倉西町458-7）
- 3 定 員 60人（先着・参加費無料）
※定員に達したため、申し込みは終了しました。
- 4 講 師 片桐 昭彦 氏（新潟大学人文学部准教授）
- 5 内 容 戦国時代の長岡を中心とした中越地域の領主について、近年の研究で明らかになったことや、いまだ解明されていないことを紹介します。また、戦国時代の中越地域で発生した地震について考えます。
- 6 その他 ・詳細は別添チラシをご覧ください。
・現在、歴史文書館の刊行物の特別価格販売を実施しています。

※「れきぶん講演会」は、最新の歴史研究や歴史文書館の活動の成果を紹介するため、定期的に開催する講演会です。

問い合わせ：中央図書館 入澤
TEL 0258-32-0658

第7回 れきぶん講演会

戦国期中越地域の 領主と地震

地震から
長岡の歴史を探る！

戦国時代の長岡を中心とした中越地域は、どのような人々によって治められたのでしょうか。本講演では、近年の研究によって明らかになったこと、解明されていないことを紹介します。

令和8年
10/17 土

14：00～15：30（開場13：30）

会場 長岡市歴史文書館 講座室

講師 片桐 昭彦氏
（新潟大学人文学部准教授）

◆講師プロフィール◆

1973年生まれ。中央大学大学院博士後期課程を修了。博士（史学）。東京大学地震研究所特任研究員などを経て、2019年から現職。戦国時代における権力と文書、前近代に全国各地で発生した地震を研究。主な著作に『戦国期発給文書の研究』ほか。

定員 60人（先着）／入場無料

申込み 9月10日（木）～10月10日（土）に
長岡市歴史文書館へ来館またはお電話で
TEL 0258-36-7832

主催 長岡市歴史文書館

〒940-0849 新潟県長岡市長倉西町458-7
TEL 0258-36-7832 FAX 0258-37-3754

開館時間：午前9時から午後5時まで

休館日：日曜日、月曜日、祝日、12/29～1/3

<https://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/rekibun>

